

薬研

創薬と医療に貢献する
PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS
薬科機器通信【やげん】

No.59

2025. 9月号



これからの薬科機器展示会

第84回九州山口薬学大会【付設】

第58回日本薬剤師会学術大会【付設】

第64回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会
中国四国支部学術大会【付設】

第47回日本病院薬剤師会近畿学術大会【付設】

第35回日本医療薬学会年会【併催】

日本薬学会第146年会【併催】

エッセイ

愛媛旅行

高知大学医学部附属病院 薬剤部 教授・薬剤部長
浜田 幸宏

新製品情報

事業報告





「対人業務を支えたい」 それがYUYAMAの願いです

目指すのは、薬剤師の先生方が調製作業に関わる時間を
限りなくゼロに近づけつつ、

薬物療法の安全性と質の向上に貢献すること。

調剤機器の操作を安心してどなたかに任せられる仕組みを通じ、
対人業務に専念できるよう、新しいスタイルをご提案します。

それが、YUYAMAの目指す新調剤コンセプト

「zero for Pharmacist」。

調剤の未来を切り拓くことを信じて。



薬研

PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS

No.59 2025.9月号

CONTENTS

会員紹介 No.39	1
日本ベクトン・ディッキンソン株式会社	
これからの薬科機器展示会	2~5
最近の話題	6
エッセイ	8~9
愛媛旅行	
高知大学医学部附属病院 薬剤部 教授・薬剤部長	
浜田 幸宏	
新製品情報	10~11
新製品情報掲載について	11
事業報告	12~14
第64回定時総会ならびに懇親会を開催しました	
日本病院薬剤師会関東ブロック第55回学術大会【付設】	
友好団体合同講演会開催	
事務局報告	15
お知らせします／諸会議報告	
事務局日誌	16
編集後記	16

日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

医療の未来を拓くBDの使命

日本ベクトン・ディッキンソン株式会社は、1971年に米国本社ベクトン・ディッキンソン・アンド・カンパニーの日本法人として設立されました。当社は「明日の医療を、あらゆる人々に™」をパーパスに掲げ、ライフサイエンス、メディカル、インターベンショナルの3事業を展開し、特にメディカル分野では効果的で安全な投薬管理ソリューションに注力しています。その中核を担うのがBD Rowa™ システムです。

一人のエンジニアと、薬剤師の「声」が紡いだ、未来の調剤システム

BD Rowa™ システムは、薬剤師の対物業務を自動化し、対人業務へのタスクシフトを支援する薬局ロボットです。その誕生は、ドイツのエンジニアRolf Wagnerと薬剤師たちの出会いから始まりました。自動車整備士だったRolf Wagnerは、列車で出会った薬剤師から「薬のピッキングや在庫管理に追われ、患者さんとゆっくり話す余裕がない」という悩みを聞きます。この課題解決を志し、彼はドイツ・ケルベルグの小さなガレージで開発に没頭。開発者の頭文字を取り、「Rowa」と名付けられた革新的な薬局ロボットが誕生しました。

BD Rowa™ システムは誕生から20数年を経て、世界53カ国で15,000台以上が導入されています。その実績と革新性は高く評価され、日本国内においてもわずか6年の間に160台以上の導入実績があります(2025年7月現在)。

BD Rowa™ システムがもたらす変革

BD Rowa™ システムは、GS1コードを読み込ませるだけの簡単入庫と、8~12秒の高速出庫を実現し、薬剤の入庫・ピッキング作業を自動化・効率化します。

●**大容量の収納力**：薬局採用品目の約90%の薬剤をフリーロケーションで収納可能。これにより、調剤棚がほぼ不要となり、調剤室内の動線も改善され、薬剤師の歩行距離を削減します。

●**安心・安全な運用**：ロボットによる正確で素早いピッキングは、薬剤の取り違えリスクを低減し、非薬剤師による取り揃えも可能にするため、人員配置の最適化を支援します。薬剤をID管理することで、使用期限やロット番号のトレーサビリティを確保し、使用期限の短い薬から自動で払い出すため、先入れ先出しの徹底が不要となり、不動在庫の見える化にも貢献します。

●**薬剤師の「時間」を創出**：ピッキングや棚卸しといった対物業務から解放された薬剤師は、患者さんへの丁寧な服薬指導や在宅医療など、付加価値の高い対人業務に集中できます。これにより薬剤師が患者さんと向き合う時間を増やし、質の高い医療サービス提供を可能にします。

さいごに

BD Rowa™ システムは、単なる機器ではありません。それは、薬剤師が患者さんと深く向き合い、真の医療を提供できる未来の薬局を築き上げるための、強力なパートナーとなる革新的なシステムです。

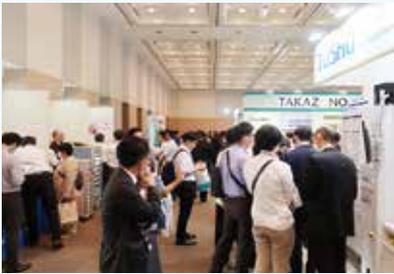
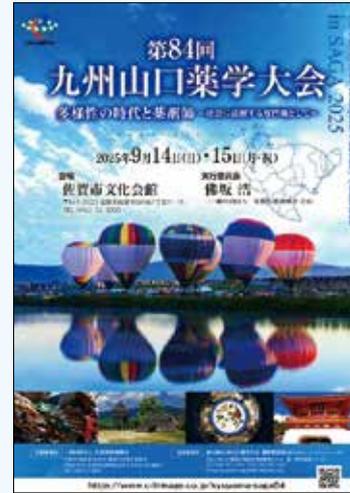


BD Rowa™ Vmax自動入庫払出システム

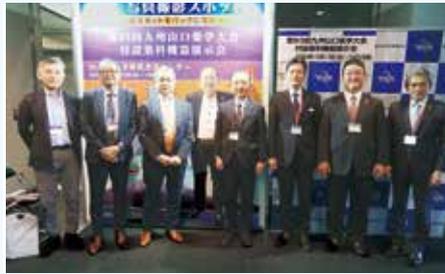
第84回九州山口薬学大会【付設】

前回展示会出展社数：出展社数11社 31小間
 前回登録者数：2,032名

- 日時** 2025年9月14日(日)～15日(月・祝)
- 開催形式** 現地開催予定
- 会場** 佐賀市文化会館
- 住所** 〒849-0923 佐賀県佐賀市日の出1丁目21-10
- アクセス** JR佐賀駅北口から徒歩約20分(約1.5km)
最寄バス停留所 市文化会館前 徒歩1分
- 大会実行委員会 実行委員長** 佛坂 浩(一般社団法人佐賀県薬剤師会会長)
- 主な来場者** 開局薬剤師、病院勤務薬剤師、薬学研究者



前回大会会場の様子



佛坂浩大会実行委員長(左から3人目)
 前回大会会場にて

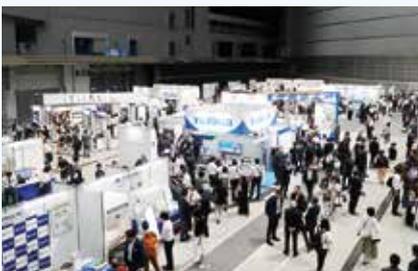


佐賀市文化会館

第58回日本薬剤師会学術大会【付設】

前回展示会出展社数：出展社数18社 14小間+275㎡
 前回登録者数：8,082名(うち現地参加=6,933名 WEB参加=1,149名)

- 日時** 2025年10月12日(日)～13日(月・祝)
- 開催形式** 現地開催予定
- 会場** 国立京都国際会館
- 住所** 〒606-0001 京都府京都市左京区岩倉大鷲町422
- アクセス** 京都駅より地下鉄烏丸線「国際会館駅」下車徒歩5分
- 大会運営委員長** 河上 英治(一般社団法人京都府薬剤師会会長)
- 主な来場者** 開局薬剤師



前回大会会場の様子



河上英治大会運営委員長(写真中央) 前回大会会場にて



国立京都国際会館

第64回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会【付設】

前回展示会出展社数：出展社数13社 18小間
前回登録者数：1,386名

日時 2025年11月8日(土)～9日(日)

開催形式 現地開催予定

会場 徳島大学 蔵本キャンパス

住所 〒770-8503 徳島県徳島市蔵本町3丁目18-15

アクセス JR利用の場合：

徳島駅から「阿波池田」行、又は「穴吹」行に乗りし、「蔵本駅」で下車、徒歩約5分
バス利用の場合：

徳島市営バス

徳島駅前から「上鮎喰」行・「地藏院」行・「名東」行・「天の原西(延命)」行・「中央循環線(右回り)」のいずれかに乗りし、「県立中央病院・大学病院前」又は「医学部前」で下車、徒歩約2分

徳島バス

徳島駅前から「鴨島方面」行、又は「石井方面」行に乗りし、「県立中央病院・大学病院前」又は「医学部前」で下車、徒歩約2分

実行委員長 石澤 啓介(徳島県病院薬剤師会会長)

主な来場者 開局薬剤師、病院勤務薬剤師、薬学研究者



前回大会会場の様子



石澤啓介実行委員長(右から2人目) 前回大会会場にて

第47回日本病院薬剤師会近畿学術大会【付設】

前回展示会出展社数：出展社数13社 31小間
前回登録者数：2,610名

日時 2026年2月14日(土)～15日(日)

開催形式 現地開催予定

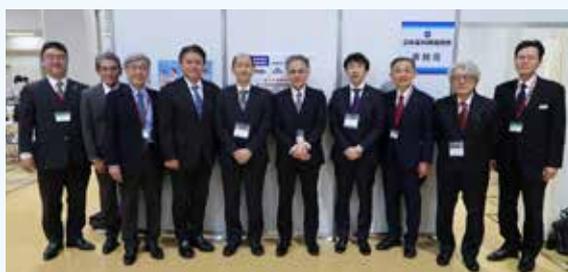
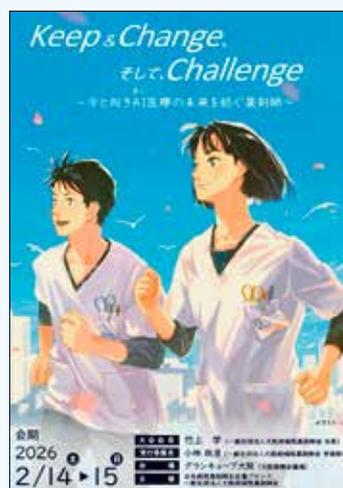
会場 グランキューブ大阪

住所 〒530-0005 大阪市北区中之島5丁目3-51

アクセス 京阪電車中之島線「中之島(大阪国際会議場)駅」(2番出口)すぐ

大会会長 竹上 学(一般社団法人大阪府病院薬剤師会会長)

主な来場者 病院勤務薬剤師



竹上学大会会長(左から5人目) 前回大会会場にて

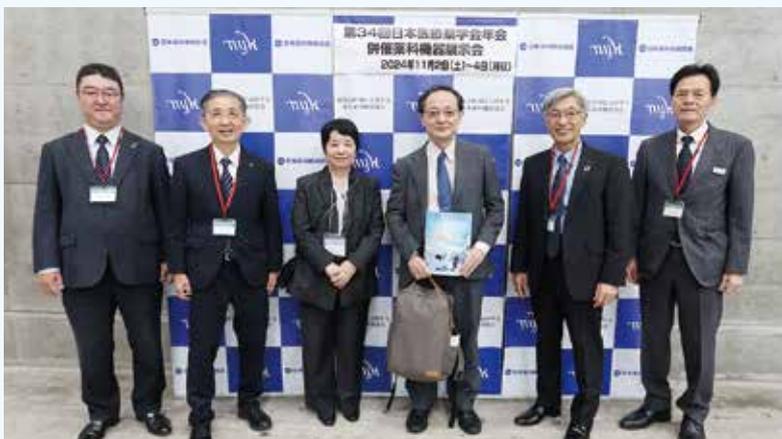


グランキューブ大阪

第35回日本医療薬学会年会【併催】

前回展示会出展社数：出展社数19社 100小間
 前回登録者数：約10,100名

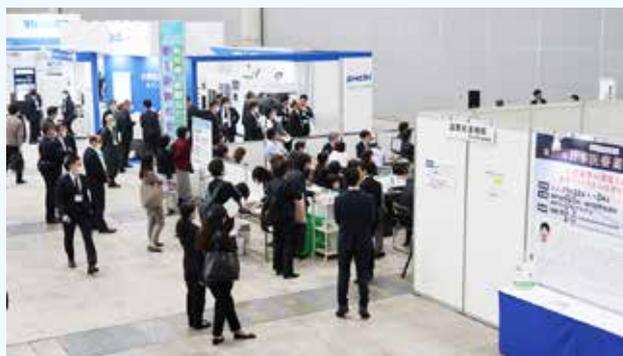
日時	2025年11月22日(土)～24日(月・祝)	アクセス	ポートライナー「市民広場駅」下車すぐ
開催形式	現地開催予定	年会長	矢野 育子(神戸大学医学部附属病院 教授・薬剤部長)
会場	神戸国際展示場 他	主な来場者	病院勤務薬剤師
住所	〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-11-1		



矢野育子年会長(左から3人目)と奥田真弘先生(右から3人目：日本病院薬剤師会副会長)
 前回年会会場にて



前回年会会場の様子



前回年会会場の様子



前回年会における第35回年会(本年会)を紹介するコーナー



神戸国際展示場

日本薬学会第146年会【併催】

第145年会出展社 : 124社 (機器67社、医薬品2社、文献情報15社、書籍9社、
リクルートコーナー-31病院)

第145年会登録者数 : 7,865名

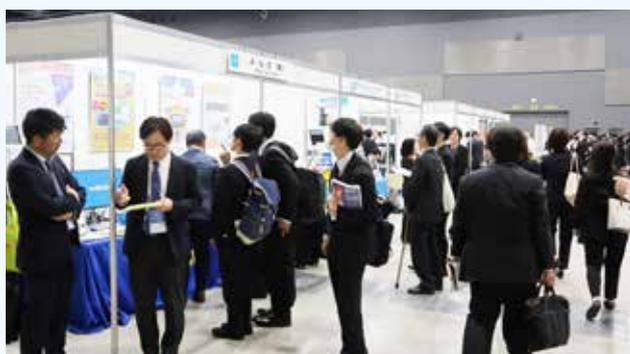
- 日時** 2026年3月26日(木)～29日(日)
- 開催形式** 現地開催予定
- 会場** 関西大学 千里山キャンパス
- 住所** 〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号
- アクセス** 阪急電鉄千里線「関大前駅」下車すぐ
- 組織委員長** 小比賀 聡 (大阪大学大学院)
- 主な来場者** 薬学系大学、製薬関連企業研究所・工場・国公私立研究機関、病院薬剤部、
開業調剤薬局、卸等の日本薬学会会員



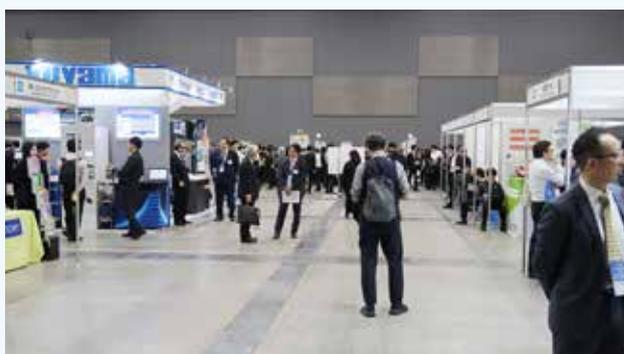
小比賀聡第146年会組織委員長(右から4人目)



岡田欣晃先生(左から2人目)、有澤光弘先生(左から3人目)と打合せ



前回年会会場の様子



前回年会会場の様子



関西大学 千里山キャンパス



関西大学 凧風館

ガイドライン策定を念頭に安全委員会を立ち上げました

近年、調剤業務の効率化・精度向上のため、各種調剤機器ならびに調剤支援システム(以下、調剤機器・システム)が急速に普及しています。一方で、調剤機器・システムの種類や仕様、操作方法、保守・管理体制がメーカーごとに異なるため、現場での運用のばらつきや、トラブル時の対応困難といった課題が指摘されています。

また、調剤機器・システムは法令上「医療機器」に該当しないケースも多く、国による明確な設計・運用基準が存在しない中で、業界としての自主的な指針が求められています。これらの課題については、折にふれて日本病院薬剤師会様からもコメントをいただいております。当会としても今後検討していくべき重要な懸案事項ととらえております。

こうした背景を受け、日本薬科機器協会では安全委員会を設置し、安全委員会の下に、安全ガイドラインの会員間の実務調整および策定諮問機関として安全ワーキンググループを新設することといたしました。調剤機器・システムに関するメーカー・販売事業者・ユーザー・有識者の連携により、ガイドラインの策定を進めることを目的としています。医療現場の安全性向上、ユーザー・メーカー間の信頼関係構築を進めるとともに、業界主導の指針として、行政、医療関係者への説明責任への寄与へとつなげていきます。

ワーキンググループで検討するガイドラインについては随時安全委員会にて検討を加えて、HPなどで順次開示していく予定です。

当会で協力している研究班の報告書が公開されました

今年3月に博多で開催された日本薬学会第145年会において、厚生労働科学研究「地域共生社会における調剤業務の効率化に係る方策の有用性・安全性の評価・検討のための研究」(入江徹美研究代表)チームが主体となり、スポンサーシンポジウム「薬局・薬剤師の調剤業務の充実～薬剤調製の効率化・高精度化に向けた取り組み」が行われ、当会関係者も登壇しました(やげん58号14ページ)。このほど同研究班の報告書が公開されました。

<https://mhlw-grants.niph.go.jp/project/177610>

当会も同研究班に協力しております。当会で取り組んでおります業界への貢献活動の一つになりますので、よろしければご覧ください。

製剤作業に最適!

ラックーン精密分注機 DR-2型

RACOON

特許取得

電子秤連動のDR-2-S型、パルスモーター採用のDR-2-SP型で超精密分注を実現!



ラックーン精密分注機 DR-2型

ローラーが回転することにより、ローラーがシリコンチューブを押しこめて送液するチューブポンプ式の分注機です。

- 洩れや異物混入が無いため、特に製剤作業に便利。
- 薬液の標準分注に加え、フィルターろ過分注、ろ過充填、坐薬分注、シリンジ分注が可能。
- 従来の分注機に比べ、分注の精度が高く、設定もカラータッチパネルと内蔵コンピューターで行える。
- チューブの取り付け取り外しも簡単。
- 送液チューブのディスボ化も対応可能です。



フィルターろ過分注



シリンジ分注

製造販売元
三田理化工業株式会社

本 社 〒531-0076 大阪市北区大淀中2-8-2
TEL 06-6458-0971 FAX 06-6458-2393
東京営業所 〒113-0033 東京都文京区本郷2-17-13-102
TEL 03-3812-5371 FAX 03-3812-5041

URL: <http://www.racoon.co.jp>



「軟膏混合はこれ1台で」

卓上型で 2000ml 対応

gako unguator
PRO



<p>容器内全体を混合 全周・上下動</p>	<p>混ぜにくい軟膏も強力混合 例. アズノール + 亜鉛華単軟膏</p>
<p>容器間移送 大→小容器 小→軟膏壺</p>	<p>ピストン式容器 雑菌の混入や 軟膏酸化を低減</p>

「調剤ニーズに幅広く対応できる1台」

多機能調剤ミキサー

miksi

基本機能

錠剤粉碎 (同時篩通)

軟膏混合

散剤の混和

応用機能 ※レシピ開発等が必要

顆粒化

顆粒コーティング



御確認・お問い合わせは専用WEB & メールから



<https://www.miksi.jp>
sales@miksi.jp

株式会社ビートセンシング

〒411-0917 静岡県駿東郡清水町徳倉1072-1
TEL : 055-933-0007 FAX : 055-933-0010



～エッセイ～

愛媛旅行

高知大学医学部附属病院 薬剤部 教授・薬剤部長

浜田 幸宏

旅のきっかけ

2023年9月、高知への異動が決まった。それまで四国エリアに足を運ぶ機会はほとんどなく、今回が初めての本格的な訪問となった。四国県内の大学病院で持ち回り開催される研究会に発表・参加するため、以前の職場で同僚だった職員と共に移動の道中、3名で観光することにした。限られた時間だったが、愛媛の旅は心と体をほぐしてくれる極上のひとときとなった。風情ある温泉、魅力的な郷土料理、そして歴史が息づく町並みが、旅人を優しく迎え入れてくれた。

道後温泉本館で感じる時の流れ

愛媛県松山市にある道後温泉は、日本最古の温泉のひとつとして知られ、多くの文豪や著名人が訪れた歴史を持つ。その象徴ともいえる「道後温泉本館」に足を踏み入れた



(写真1)道後温泉前で記念撮影



瞬間、時がゆっくりと流れる感覚に包まれた。美しく整えられた木造建築、軒下に吊るされた提灯、そしてほのかに漂う湯の香り—これらが見事に調和し、まるで過去へと誘われるようだった。前年に訪れた際には改修中であり、1つの温泉のみ入れたが、今回は改修後の複数の温泉に入ることができた。温泉に浸かると、体の芯から温まり、旅の疲れが一気にほどけていく。湯に浸かりながら天井を見上げると、巧みに造られた木組みの梁が目に入る。その繊細な造形美に思わず息をのんだ。「この温泉に浸かりながら、かつて夏目漱石も旅のひとときを過ごしたのだろうか」と想いを巡らせると、歴史の奥行きをより深く感じた(写真1, 2)。

愛媛グルメを巡る

道後温泉を堪能した後に、愛媛ならではの



(写真2)温泉を堪能



の美食を味わうために食べ歩きを楽しむことにした。最初に向かったのは、松山で味わえる「鯛めし」。愛媛の鯛めしには2種類あり、「炊き込み」と「刺身のせ」が存在するが、今回は新鮮な鯛を存分に楽しめる刺身のせのタイプを選んだ。温かいご飯の上に、輝く鯛の切り身が美しく並ぶ。それに薬味や卵を絡ませながら食べると、鯛の甘みと出汁の旨味が口いっぱい広がった。噛むほどに深まる味わいに、思わず「旨い」と全員が感嘆の声を漏らしてしまった(写真3)。

さらに、高知への帰省に伴い、今治へと足を伸ばし、ネット検索にてヒットしたご当地B級グルメの「玉子焼きめし」に挑戦。シンプルながらも奥深い味が特徴で、炒めたご飯にたっぷりの玉子を絡ませ、ふんわりとした仕上がりになっていて、香ばしい匂いが食欲をそそる。一口食べると、玉子のまろやかさと

ほんのり焦げたご飯の絶妙なバランスに驚かされた。派手さはないものの、どこか懐かしい温かみのある味わいが、この町の人々の優しさを映し出しているように感じられた(写真4)。

旅の余韻

温泉に癒され、愛媛の味覚に酔いしれる—そんなひとときの贅沢な時間を過ごした今回の旅。道後温泉本館では歴史の重みと温もりを感じ、食べ歩きでは地元の人々が愛する味に触れることができた。この旅を通じて、愛媛の魅力は単なる観光地の美しさや料理の美味しさだけではなく、そこに流れる時間や、土地の人々の思いとともにあるのだと改めて気づいた。次に訪れるときも、またこの町の優しさに包まれることだろう。



(写真3)愛媛の鯛めし 鯛の甘みと出汁の旨味が広がる



(写真4)玉子焼きめし どこか懐かしい温かみのある味わい

New

薬局方準拠とGxP対応

旋光計 P-4000 series

P-4000 seriesは、高精度な測定と直感的な操作性を兼ね備えた旋光計です。日本薬局方に準拠した旋光度測定をより簡便かつ正確に実現します。

- ナトリウムランプによる信頼性の高い $[\alpha]$ D測定に対応
- 測定フローに即したUIと直感的なタッチ操作により作業効率を向上
- GxP対応ソフトウェアによりDIに対応
- 注ぎやすく気泡が入りにくい独自形状の日本分光製角型セルに対応
- 日本分光にてISO/IEC 17025認定校正を実施した旋光板をご提供

3機種をラインアップし、研究用途から品質管理まで、幅広いニーズに応えます。



日本分光株式会社

〒192-8537 東京都八王子市石川町 2967-5
TEL : 042-646-4116 FAX : 042-646-4515
URL : <https://www.jasco.co.jp/>

New

錠剤・カプセル回収機 TK-2

本装置(TK-2)はPTP包装において包装不良が発生した場合に廃棄される錠剤やカプセルを自動で回収する装置です。この装置を導入することにより、錠剤やカプセルの廃棄ロスを最小限に抑えることができます(製造元:興産産業)。



株式会社藤原製作所

〒114-0024 東京都北区西ヶ原1-46-16
TEL : 03-3918-8111 FAX : 03-3918-8119
URL : <https://fujiwara-sc.co.jp>

New

IVC (個別換気式飼育装置) Pure Palace

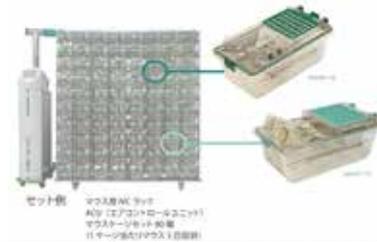
IVC ラックに新しい選択肢を!扱いやすいIVC ラックの誕生です。多くのユーザーフレンドリーな特徴を持つ新しいIVC ラックです。

特徴1. 設置・増設しやすい
給排気装置であるACU1台で、最大320ケージのマウスケージをコントロールすることが可能。

特徴2. 自動設定で扱いやすい
ケージ収容数に応じてACUが自動で給排気量をコントロールする「CAGE AUTO」モードを搭載。

特徴3. 確認しやすい
温度・湿度・CO2 濃度・アンモニア濃度・エラー内容/発生時期の測定・記録が可能。

特徴4. 飼育しやすい
Pure Palace マウスケージ、およびケージ中央をパーテーションで2区画に分割できる Hybrid ケージの両方を1つのラックで使用可能。様々な使用シチュエーションに対応します。



株式会社夏目製作所

〒113-8551 東京都文京区湯島2-18-6
TEL : 03-3813-3251 FAX : 03-3815-2002
URL : <https://www.nazme.co.jp>



New

サーパス自動洗浄機 SRA-T型

薬瓶やフラスコの内部にノズルを挿入して洗浄する従来のサーパス自動洗浄機SRAに試験管やビーカーなどを回転して洗浄する機能を追加した洗浄機を開発しました。

ノズルカセットを交換することで、様々な容器の洗浄ができるのが特徴となっています。

製薬企業研究所や病院薬剤部でのガラス器具洗浄の効率化が可能となります。



三田理化学工業株式会社

〒531-0076 大阪市北区大淀中2-8-2
TEL : 06-6458-0971 FAX : 06-6458-2393
URL : <http://www.racoon.co.jp>

New

薬品を一括鑑査

最終鑑査支援装置 Corredi(コレディ)

Corrediはピッキングした薬品が入ったトレイをそのまま装置内に置くだけで、薬品の種類とその数量(重量)をチェックすることができる最終鑑査支援装置。内部のカメラが薬品のGS1データバーを検出して即時にチェックすると共に、鮮明な画像を撮影することでエビデンスを記録します。鑑査方法は全薬品(一括)/個別薬品照合、重量鑑査あり/なしの4パターンから選ぶことが可能です。また、トレイはA4サイズであれば現場でお使いのものをそのまま使用できます。鑑査前後に薬品を移し替える必要がないため、作業の効率化やミス防止に繋がります。



株式会社湯山製作所

〒561-0841 大阪府豊中市名神口1丁目4番30号
TEL : 06-6868-5155 FAX : 06-6868-5154
URL : <https://www.yuyama.co.jp>

New

ROKU-MARU(ロク・マル)シリーズ 薬品キャビネット

サカセのROKU-MARUシリーズに薬品キャビネットが新発売しました。サカセ独自の大型引出しに一括ロック・オートロック機構などが付き更に薬品保管庫が装備されており、薬品の管理・保管に最適な仕様になっております。

薬品保管庫の下部には、スライドテーブルも付いており、保管庫から取り出した法的規制医薬品の一時置き場として最適です。ROKU-MARUシリーズは他にも、救急カート・DAMカート・作業台等幅広く展開しております。

ご興味のある方は、下記のカatalogをご覧ください。



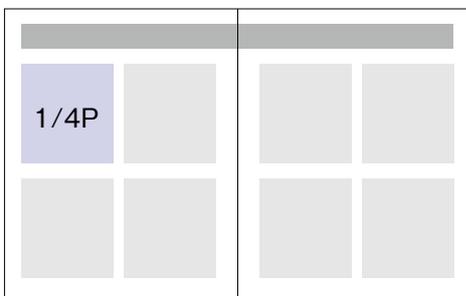
サカセ化学工業株式会社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-3-6 井門岩本町ビル6階
TEL:03-3862-8826 FAX:03-3864-1050
URL:<https://www.sakase.com/>

新製品情報掲載について

会員は **無料** で掲載いただけます

非会員は30,000円(税別)です



以下のデータを協会までお送り下さい。

- ① 新製品情報タイトル(34字以内)
- ② 本文の原稿(250~270字)
- ③ 製品写真(eps画像、jpg画像)
- ④ 問合せ先(社名、電話、FAX、URL、e-mail)

※1社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は2点まで出稿できます。

※「新製品情報」は原則1年以内に発売されたものをお願いします。

送付先及びお問い合わせは
日本薬科機器協会まで

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15日本薬学会長井記念館3F
電話03-3407-8831 メール info@nyk.gr.jp

第64回定時総会ならびに懇親会を開催しました

当会は6月18日、東京ガーデンパレスにて第64回定時総会を滞りなく開催いたしましたので報告します。

酒井会長による開催挨拶

●医療のDXやロボット化が進み、調剤機器の合理化・高度化への需要は高まっている。企業にとってはチャンスが到来している。新技術・新製品の開発がますます重要になる。

●会員企業と病院薬剤師、薬局薬剤師、大学の先生方をつなぐのが当会のミッション。展示会等の事業を強力に推し進めていきたい。今期の展示会はいずれも好条件が整っており、多くの集客が期待できる。

●今年3月に行われた日本薬学会年会併催展示会では、セミナーやワークショップに並び、日本病院薬剤師会様との共催で病院リクルートコーナーを開催した。薬学生に病院薬剤師業務をPRする試み。大きな成果と反響があった。次回企画も鋭意進めている。

●機器の発展を受け、薬科機器の安全性の向上が強く求められている。機器の安全性に加えて、精度管理、異常時の対応などについて、「調剤機器の安全のガイドライン」を作成することを目的に、当会では安全委員会を発足した。また、具体的なガイドラインを検討するために会員企業の皆様と、ワーキンググループを近々スタートさせたいと思っている。

第64回定時総会議事録

- 1.開催日時：令和7年6月18日(火)、自午後4時00分 至午後4時45分
- 2.開催場所：東京都文京区湯島1-7-5 東京ガーデンパレス「天空の間A」
- 3.会員総数：61社
- 4.出席会員数：48社(委任状を含む)

定刻、司会者東海林事務局長が第64回定時総会の開会を告げ、会員総数および委任状を含む出席会員数とともに総会の成立を報告した。

続いて酒井会長が挨拶を行ったあと、議長選出について司会者が「会則第14条(四)により総会の議長は会長がこれにあたる」旨の報告を行い、出席者全員の了承を得た。

酒井会長は議長席に着き、審議に先立ち、本総会議事録署名人の選出につき議長より指名したい旨の発言を行い、出席者全員の賛同を得て次の2名を指名し承諾を得た。

議事録署名人 株式会社夏目製作所 夏目 知佳子 氏
同 小西医療器株式会社 浦田 賢一 氏

5.議事:

第1号議案 令和6年度事業報告

千種副会長が議案書に基づき事業報告について説明した後、議長が一同に諮り、全員異議なくこれを承認した。

第2号議案 令和6年度収支決算報告

湯山会計理事が議案書に基づき収支決算報告並びに貸借対照

表を説明した後、池上監査理事が「監査の結果、正確なことを認めた」旨の報告があり、議長が一同に諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

第3号議案 令和7年度事業計画(案) 審議

千種副会長が議案書に基づき事業計画案について説明した後、議長が一同に諮り、全員異議なくこれを承認した。

第4号議案 令和7年度収支予算(案) 審議

湯山会計理事が議案書に基づき収支予算案について説明した後、議長が一同に諮り、全員異議なくこれを承認した。

第5号議案 任期満了に伴う役員の改選

役員の任期満了に伴う改選にあたり、議長に一任するという全員の了承が得られたため議長が事前の理事会にて選考された新理事を指名した。

エムアイケミカル株式会社	池上 尚之 氏
サカセ化学工業株式会社	酒井 哲嗣 氏
株式会社タカゾノ	園部 克彦 氏
三田理化工業株式会社	千種 康一 氏
株式会社湯山製作所	湯山 裕之 氏

続いて、会長、副会長、会計理事、監査理事を互選し、酒井議長が次の新役員を紹介した。

会 長	酒井 哲嗣 氏
副 会 長	千種 康一 氏
会計理事	湯山 裕之 氏
監査理事	池上 尚之 氏
理 事	園部 克彦 氏

酒井会長が就任の挨拶を述べたあと、6月末をもって事務局を退任する小川春雄参与に記念品を贈呈した。

予定した全議案の審議を終了し、東海林事務局長が閉会の辞を述べて午後4時45分に総会を終了した。

長年のご尽力ありがとうございました！

この6月をもって長年にわたり当会の発展にご尽力くださった小川春雄参与が退任されます。前事務局長も務められた小川参与の24年間にわたる多大な貢献に深く感謝し、記念品を贈呈させていただきました。この場をお借りし、小川参与の長年のご尽力に労いとお礼を申し上げますと同時に、一方ならぬご厚情、ご協力を賜りました会員各位、関係者の皆様に対しまして、心より御礼申し上げます。



懇親会には、多くのご来賓の皆様にご参加いただきました。

【来賓の先生方】

参議院議員	本田あきこ先生
日本薬学会会頭	石井伊都子先生
日本病院薬剤師会会長	武田泰生先生
日本病院薬剤師会専務理事	和泉啓司郎先生
日本病院薬剤師会事務局長	松久哲章先生
商工組合日本医療機器協会理事長	中島孝夫様
日本看護用品協会理事長	岡田典久様
日本科学機器協会副会長	入江一光様
日本科学機器協会副会長	柴田眞利様

ご来賓を代表して、武田会長、石井会頭、本田議員より力強いご挨拶を頂戴し、岡田理事長からは乾杯のご発声をいただきました。また、この度新たにご入会された株式会社イトーキ、VMI Holland BV、日本ベクトン・ディッキンソン株式会社の3社をご紹介し、温かい拍手で迎えられました。

ご来賓挨拶では、当会の貢献や業界動向などについて先生方の言葉を頂戴しました。非常に示唆に富んだ内容でしたので、こちらに再録いたします。

武田会長の挨拶

日本薬科機器協会と日本病院薬剤師会(日病薬)、さらに日本薬学会は渋谷の永井記念館という同じ建物に事務所を構えています。お互いに行き来をしながら、薬剤業務の現状や医療DXにおける薬剤業務や薬剤師職能のあり方など意見交換を交わしている間柄です。日病薬は3つの取り組みを柱として活動を進めています。薬剤師の資質向上、職能の拡大、病院薬剤師不足(地域偏在)の解消を3本柱にしています。

薬剤師確保については、日本薬学会年会における薬科機器展示ブースを提供していただきました。このリクルートブースには30のブースを出展できました。おかげさまで若い薬剤師や薬学生に病院薬剤師業務の魅力を伝えることができました。来年も同様のイベントを企画していただいているとのこと誠ありがとうございます。

もう一つは病院機能別の偏在につながっていくことと思いますが、酒井会長を通して、プロモーションビデオを製作する業者様をご紹介いただきました。そして、病院機能別に薬剤師業務を紹介するビデオ制作を進めようとしています。

さらにもう一つですが、我々の業務は調剤業務からスタートしました。まずは薬物治療管理を入院患者様のために提供してほしいという流れがあり、病棟業務に拡大しました。さらに、昨年の診療報酬改定では、薬剤師業務が外来診療への参画にまで拡大しました(がん薬物療法体制充実加算)。外来患者さんの薬物治療管理まで広がりを見せています。少子高齢化がさらに進む中で、入院医療の延長として訪問診療・在宅医療が展開されていくことになります。病院薬剤師として薬物治療管理をシームレスにつないでいくという観点からしますと、薬物の処方オーダーから患者さんの服薬状況まで、一元的に薬物治療を管理することが求められています。そのようなシステム構築を目指しています。

そういった意味から、日本薬科機器協会に参加している企業の皆様には、機器運用の際に一元的に管理できるようなシステム構築をぜひお願いしたいと思っています。日病薬に医療DX対応検討特別委員会を立ち上げました。同委員会と日本薬科機器協会でもインターフェースやプラットフォームの構築に向けて協議を進めています。日本薬科機器協会の会員の皆様にもご協力をお願いいたします。

石井会頭の挨拶

本業では千葉大学病院で薬剤部長をしています。日本薬科機器協会とのつながりを私自身振り返ってみますと、2010年に北田光一前薬剤部長が幕張で医療薬学会を行った時までさかのぼります。15年も経っていてびっくりしました。その時に北田先生に呼ばれまして「日本薬科機器協会の皆さんとワークショップを立ち上げてほしい」と言われました。内容も任された状態で立ち上げました。薬学教育6年制の長期実務実習がちょうど始まる頃でしたので、時宜を得たテーマとしてバイタルサインを取るためのワークショップをゼロから構築しました。医療薬学会年会において、それ以来ワークショップを続けていただいていることについて、日本薬科機器協会の皆様にお礼申し上げます。

それからしばらくして、会報「やげん」にエッセイ執筆のご依頼をいただきました。ちょうど良い写真がありましたので、エッセイを提出させていただきました。実際に読んでくださった協会会員の方から「おもしろかったです」とお声がけもいただきました。そこでもつながりを感じました。薬学会や医療薬学会を通じて、展示会場では、必ず役員控室に顔を出していますが、皆さんが笑顔で迎えてくださいますし、私たちの現状に対して協力をしてください。これからもぜひぜひ協力していただき、次の若者を育てるところまで一緒にやっていきたいと思っています。

本田議員の挨拶

協会の皆様におかれましては、日々、イノベーションの推進と生産性向上に努めていただくことで、医療従事者が患者さんと接することをお支えいただいていることと思っています。2019年の当選以来、厚生労働大臣政務官、文部科学大臣政務官を務めました。文科では科学技術と学術を担当し、薬学教育にも関わることができました。科学技術という側面からは医療機器・薬科機器の皆様とも通じるところがありました。

その中で、日本にできることを改めて考えました。日本は資源のない国なので、科学技術による産業創出を興し続けていくことがとても大事だと考えています。皆様が常日頃行っているイノベーションの推進について、私もさらに応援していきたいと考えております。

そして、薬剤師の地域偏在や病院薬剤師の不足も慢性的に続いている現状があります。日病薬の武田会長は「どうやったら病院薬剤師の魅力が伝えられるか」に取り組んでいます。協会の酒井会長には、様々な場所でそれを広めていただいています。病院薬剤師の処遇改善という課題にも厚労省、文科省で声を上げてきました。そこで言われたのは「周りの理解が重要だ」ということです。薬剤師が何をできるのかをもっと多くの方に知ってほしいと思っています。一方で、薬剤師さんの疲弊についても承知しています。機器の力が加わることで、薬剤師さんは本来の業務に特化できると思っています。これまでそのようなことに取り組んできました。さらに進めるためには次の6年が重要です。皆様の応援をもとに、もっと力をつけて頑張っていきたいと思っています。

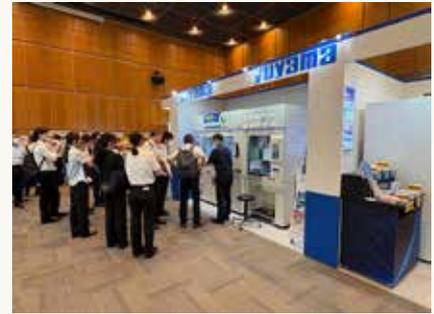


日本病院薬剤師会関東ブロック第55回学術大会【付設】

会場：つくば国際会議場
 開催日：2025年8月2日(土)～3日(日)
 出展社数：18社
 小間数：36小間
 参加登録：2,028名



参加受付周辺



機器展示の様子

出展社一覧

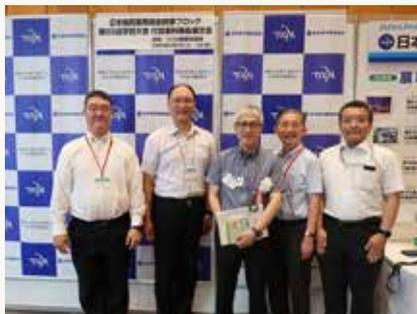
番号	会社名	小間数
機器		
1	エムアイケミカル(株)	1
2	小西医療器(株)	1
3	サカセ化学工業(株)	3
4	すみれ分包機(株)	1
5	(株)タカゾノ	6
6	東レ・メディカル(株)	1
7	(株)トーション	4
8	日科ミクロン(株)	2
9	(株)日本医化器械製作所	2
10	PHC(株)	2
11	富士フィルムメディカル(株)	2
12	(株)湯山製作所	6
書籍		
13	(株)金芳堂	1
14	(株)志学書店	0.5
15	(株)じほう	1
16	(株)南山堂	1
17	(株)薬事日報社	0.5
18	(株)羊土社	1
		36小間



機器展示の様子



書籍ブース



本間真人大会長(写真中央)



糸賀守実行委員長(写真中央)

友好団体合同講演会開催

大阪府警察本部外事課による「技術情報流出をめぐる現状と課題について」を開催

日本薬科機器協会と大阪科学機器協会・一般社団法人大阪医療機器協会の友好団体は7月16日(水)午後6時30分より、大阪・天満橋のケニス株式会社社会議室で参加者77名を集め、合同講演会を開催しました。

テーマは「技術情報流出をめぐる現状と課題について(スパイによるプロの手口)」という興味深いテーマでした。

大阪府警察本部外事課ご担当による講演でした。

1. 経済安全保障をめぐる情勢
2. サイバー攻撃に対する備え
3. 近年の検挙事例における手口
4. 参考事例

以上のアジェンダで講演は進められ、最後に質疑応答が行われました。

特に近年の検挙事例における手口については、東京と大阪で起こった事例などが取り上げられました。その生々しい手口と再現ビデオを見るにつけ他人事とは思えず、背筋が寒くなる思いがいたしました。スパイ工作への備えとして大事なものは3つのS。See(相手をよく見る)、Stop(立ち止まって考える)、Share(共有する・相談する)。

日本の技術情報は世界中から狙われています。会員企業の皆様にとって非常に有意義な講演会でした。



事務局報告

お知らせします

会員会社社名変更

(株)日立ハイテクサイエンス
〔(株)日立ハイテクサイエンス〕は
令和7年4月1日より、〔(株)日立
ハイテクアナリシス〕に社名を
変更いたしました。
旧社名:(株)日立ハイテクサイエンス
→ 新社名:(株)日立ハイテクアナリシス

会員会社役員人事

新光電子(株)
代表取締役社長 下川 宏行
常務取締役 小竹 富雄
取締役 池田 裕二
社外取締役(非常勤) 萩原 洋史
執行役員 雲田 龍
監査役(非常勤) 向井 寿夫

ジーエルサイエンス(株)
取締役社長 長見 善博
常務取締役 譽田 佳孝
取締役 真貝 恭二
取締役 日高 秀明
取締役 大窪 泰二
取締役 梅原 幸治
監査役 齋藤 隆広

(株)ワイエムシイ
代表取締役会長 山村 隆治
代表取締役社長 石塚 紀生
専務取締役 三浦 晃義
取締役 杉本 美紀
取締役 山本 陽一
取締役 小路 庸子
取締役 谷口 博之
常勤監査役 梅原 徹
社外監査役 田口 裕朗
社外監査役 太田 進

諸会議報告 令和7年4月度～令和7年7月度

理事会

令和7年5月度理事会

日時: 令和7年5月15日(木) 10:00～12:50
場所: 東京ガーデンパレス
出席者: 酒井会長、千種副会長、湯山・池上・園部理事、事務局・小川、東海林、飯塚
議事: 1.総務会、予算会議報告
2.展示会関係
3.調剤機器の安全ガイドラインについて
4.その他

令和7年6月度理事会

日時: 令和7年6月18日(水) 12:00～14:50
場所: 東京ガーデンパレス
出席者: 酒井会長、千種副会長、湯山・池上・園部理事、事務局・小川、東海林、飯塚
議事: 1.展示会関係
2.広報委員会について
3.定時総会について
4.その他

令和7年7月度理事会

日時: 令和7年7月29日(火) 15:00～17:00
場所: サカセ化学工業株式会社 大阪支店 会議室
出席者: 酒井会長、千種副会長、湯山・池上・園部理事、事務局・東海林、飯塚
議事: 1.展示会関係(進捗)
2.広報委員会報告
3.安全委員会(ワーキンググループ)立ち上げについて
4.NTTデータによる調査について
5.その他

予算会議

令和7年度予算準備委員会

日時: 令和7年4月23日(水) 14:00～14:55
場所: WEB会議
出席者: 酒井会長、千種副会長、事務局・小川、東海林、飯塚
議事: 令和6年度収支決算見込、令和7年度収支予算案検討

令和7年度予算会議

日時: 令和7年5月14日(水) 14:00～16:20
場所: 東京ガーデンパレス
出席者: 酒井会長、千種副会長、湯山理事、事務局・小川、東海林、飯塚
議事: 令和6年度収支決算見込、令和7年度収支予算案検討

総務会

令和7年5月度総務会

日時: 令和7年5月14日(水) 12:00～14:00
場所: 東京ガーデンパレス
出席者: 酒井会長、千種副会長、湯山理事、事務局・小川、東海林、飯塚
議事: 1.定時総会について
2.その他

令和7年6月度総務会

日時: 令和7年6月18日(木) 10:00～12:00
場所: 東京ガーデンパレス
出席者: 酒井会長、千種副会長、事務局・小川、東海林、飯塚
議事: 1.展示会関係
2.定時総会について
3.その他

令和7年7月度総務会

日時: 令和7年7月29日(火) 14:00～15:00
場所: サカセ化学工業株式会社 大阪支店 会議室
出席者: 酒井会長、千種副会長、事務局・東海林、飯塚
議事: 1.展示会関係
2.その他

広報委員会

令和7年5月度広報委員会

日時: 令和7年5月27日(水) 14:00～15:30
場所: WEB会議
出席者: 酒井会長、千種副会長、湯山理事、湯山製作所・森氏、上野氏、レイクリエーション・三浦氏、益田氏、事務局・小川、東海林、飯塚
議事: 1.やげんNo.58(5月号)総括
2.日本薬学会第145年会広報活動総括(リクルート企画含む)
3.協会のホームページについて(TOPページ写真など)
4.やげんNo.60(1月号)について
5.日本病院薬剤師会との取り組みについて

令和7年7月度広報委員会

日時: 令和7年7月15日(火) 14:00～15:20
場所: WEB会議
出席者: 酒井会長、千種副会長、湯山理事、湯山製作所・森氏、上野氏、レイクリエーション・三浦氏、益田氏、事務局・東海林、飯塚
議事: 1.やげんNo.59(9月号)について
2.日本病院薬剤師会との取り組みについて
3.分科会報告(HP改定、SNS活用)
4.やげんNo.60(1月号)について
5.その他

事務局日誌

令和7年4月度報告

- 4月15日(火) 酒井会長、園部理事、東海林事務局長、筑波メディカルセンター・糸賀先生訪問(関東ブロック第55回学術大会打合せ)
- 4月18日(金) 酒井会長、大阪科学機器協会優秀社員表彰式出席
- 4月23日(水) 予算準備委員会(WEB)

令和7年5月度報告

- 5月 2日(金) 酒井会長、日本BD佐藤様来局(日病薬と打合せ)
- 5月 8日(木) 日病薬・松久事務局長、東海林事務局長、飯塚事務局長(動画制作打合せ)
- 5月14日(水) 湯山理事来局(会計監査)
5月度総務会、予算委員会(東京ガーデンパレス)
- 5月15日(木) 5月度理事会(東京ガーデンパレス)
- 5月16日(金) 東海林事務局長、関東ブロック第55回学術大会会場(つくば国際会議場)視察
酒井会長、大阪医療機器協会定時総会出席
- 5月21日(水) 園部理事、東海林事務局長、NPhA定時総会出席
- 5月27日(火) 広報委員会開催(WEB)

令和7年6月度報告

- 6月 3日(火) 安全委員会キックオフミーティング(WEB)
- 6月 9日(月) 酒井会長、日病薬・松久事務局長来局(動画制作打合せ)
- 6月17日(火) 酒井会長、VMIヘンク様、平泉洋行酒井様来局(日病薬と打合せ)
- 6月18日(水) 6月度総務会、理事会、総会運営会議、第64回定時総会(東京ガーデンパレス)
- 6月24日(火) 酒井会長、東海林事務局長、㈱トーション中溝常務訪問(安全委員会打合せ)
- 6月25日(水) 第84回九州山口薬学大会打合せ(WEB)
酒井会長、東海林事務局長、㈱タカゾノ佐藤社長訪問(安全委員会打合せ)

令和7年7月度報告

- 7月 4日(金) 第59回日本薬剤師会学術大会打合せ(WEB)
- 7月 8日(火) 酒井会長来局(安全委員会ワーキング打合せ)
- 7月10日(木) 酒井会長、東海林事務局長、日本薬学会第146年会場視察(関西大学)
酒井会長、東海林事務局長、PHC㈱藤本所長訪問(安全委員会打合せ)
- 7月15日(火) 広報委員会開催(WEB)
- 7月16日(水) 東海林事務局長大阪出張(友好団体合同講演会開催)
- 7月24日(木) 園部理事、日本看護用品協会定時総会懇親会出席
- 7月29日(火) 7月度総務会、理事会(大阪)

編集後記

昨年は、「埼玉が盛り上がります！」と小欄に書いたような記憶があります。関東ブロック大会、日本薬剤師会大会と埼玉開催が続いたからです。一方、今年は「関西が熱いです！」とお伝えなくてはなりません。もちろんこのところの猛暑の意味もありますが、今秋の日本薬剤師会大会(京都)、日本医療薬学会年会(神戸)、来春の近畿学術大会(大阪)、日本薬学会第146年会(大阪)と関西開催が続くからです。

10月13日に閉幕予定の大阪・関西万博も当初の予想以上に盛り上がり、関西に熱い経済効果をもたらしています。

昨年の「埼玉」から今年の「関西」へ。なにか目に見えぬトレンドのようなものを感じます。

皆さま、関西でお待ちしております。もちろん関東、中国四国、九州山口もお忘れなく！

(東海林)

オンラインリクエストBOX

日本薬科機器協会は会員企業と先生方との架け橋として、薬科機器分野に貢献してまいります。日ごろお使いの機器への疑問、要望、困っていること、こんなものがあたら…、こんなものが欲しい…など、ご要望をお寄せ下さい。スマホなどから右記のQRコードを読み取っていただきご記入いただけます。いただいたリクエストを会員企業にフィードバックし、製品開発に繋げてまいります。



薬科機器通信「やげん」9月号

発行：2025年9月10日
発行者：日本薬科機器協会 酒井 哲嗣
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15(日本薬学会長井記念館3F)
TEL(03)3407-8831 FAX(03)3407-9557
URL：http://www.nyk.gr.jp メール：info@nyk.gr.jp

 **日本薬科機器協会**
JAPAN PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY ASSOCIATION

編集協力：上野 敬人
編集/印刷：株式会社レイ・クリエーション



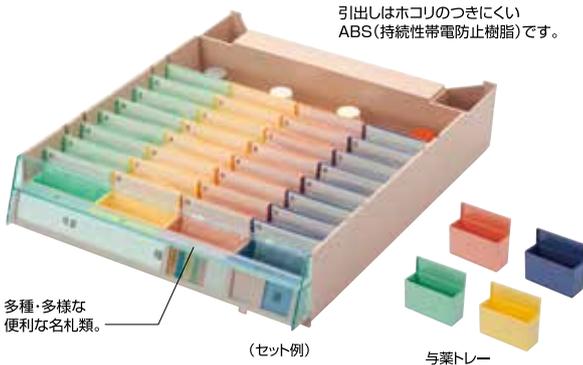
与薬カート

カセッターシステム・カートシリーズ



Medical Safety with SAKASE

- 幅が広い与薬引出しと与薬トレーで分包紙を正面向きに入れられるため、印字された情報が視認しやすいです。
- 1患者様、1引出しで、7日分、8日分、10日分の定時薬を朝・昼・夕・寝る前と分けて管理ができます。



引出しはホコリのつきにくいABS(持続性帯電防止樹脂)です。

多種・多様な
便利な名札類。

(セット例)

与薬トレー

A4サイズの処方箋を
曲げずにセットできます。



セキュリティー・プライバシー保護対策として、シャッターカギ付きタイプもご用意しています。



カギが閉まっています。



カギが開いています。

ストッパーは移動時の引出しの飛び出しを防止。施錠も可能です。



カギが閉まっています。



カギが開いています。

Sakase
サカセ化学工業株式会社

<https://www.sakase.com/>

